常陸大宮市
議会広報

Hitachiomiya City Council News

第81号 | 令和7年2月10日 発行 常陸大宮市議会

主な内容

- 第4回定例会 — P2～P3
- 議決一覧 — P4
- 議会議員定数検討特別会報告 — P8～P9
- 一般質問 — P10～P16
- 閉会中の委員会活動 — P18～P19
- まちかどから/第1回定例会日程 — P22

移住ポータル

移住相談LINE

子育てポータル

山方宿若あゆ駅伝大会

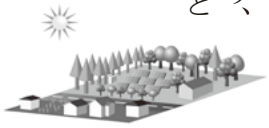
条例制定

議案第64号

常陸大宮市太陽光発電設備の設置と地域環境との調和に関する条例

太陽光発電設備を適正に設置及び管理することにより、良好な自然環境、景観及び安全安心な生活環境の保全と太陽光発電設備との調和を図るために定めるものです。

施行期日　令和7年4月1日



制度の背景と目的

平成24年7月に再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度が開始されたのを契機に、太陽光発電の普及が進んでいるが、太陽光発電設備は、自然環境、景観及び生活環境への影響や土砂災害の発生等も危惧されている。

←

条例において、太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関し必要な事項を定めることにより、本市の豊かな自然環境、美しい景観及び安全安心な生活環境の保全と太陽光発電設備との調和を図ることを目的とする。

適用の範囲

発電出力10キロワット以上の事業用の太陽光発電設備

※当該発電設備を建築物の屋根等に設置する場合を除く。

議案第65号

常陸大宮市子育て世帯向け住宅条例

子育て世帯の本市への移住・定住の促進を図ることを目的として、常陸大宮市子育て世帯向け住宅を設置するため、本条例を制定するものです。

施行期日

この条例は、公布の日から起算して1年6月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

常陸大宮市子育て世帯向け住宅について

25年間住めば、持ち家になります。

・所在地 常陸大宮市中富町
・1区画約80坪（建物　約30坪）
・全16戸建設予定　／賃貸住宅
・家賃（月額8万円／敷金2ケ月分）
・駐車場　2台分を確保

※この他、入居者の資格があります。

R6年第4回定例会

会期
12月 3日から
12月20日まで

- 条例制定 2件
- 条例改正 4件
- 補正予算 9件
- 専決処分の承認 1件
- 財産の取得 2件
- 人事案件 1件
- 規約の変更 1件

すべて原案どおり可決

条例改正

議案第67号

常陸大宮市母子父子福祉手当等支給条例の一部を改正する条例

児童手当法の一部改正により、児童手当の支給に係る所得制限が撤廃されたことを受け、所得制限に該当する者を「母子父子福祉手当及び遺児弔慰金の支給対象外とする」との規定を削るもの。

議案第68号

常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法施行規則の一部改正に伴い、地域包括支援センターの職員配置基準を見直すもの。

(1)　常勤換算方法により現行の職員配置基準を満たすことを可能とする。

(2)　複数のセンター全体で職員の配置基準を満たすことを可能とする。個々のセンターには２職種以上の常勤職員を配置することとする。

	現　行 (3職種以上配置)	改正後 (2職種以上配置)
Aセンター	職種A　1人	職種A　1人
	職種B　1人	職種B　1人
	職種C　1人	職種C　2人
Bセンター	職種A　1人	職種A　1人
	職種B　1人	職種B　1人
	職種C　1人	職種C　0人
合　計	3職種　6人	3職種　6人

北部包括支援センター

南部包括支援センター

議案第69号

常陸大宮市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例

水道施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴い、水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件を見直すもの。

令和６年第４回定例会議決一覧

議案番号	件　　名	付託委員会	議決結果
議案第63号	専決処分の承認を求めることについて （令和６年度常陸大宮市一般会計補正予算（第４号））	—	承認
議案第64号	常陸大宮市太陽光発電設備の設置と地域環境との調和に関する条例	総務	可決
議案第65号	常陸大宮市子育て世帯向け住宅条例	経済建設	可決
議案第66号	常陸大宮市税条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第67号	常陸大宮市母子父子福祉手当等支給条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第68号	常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第69号	常陸大宮市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第70号	茨城租税債権管理機構規約の変更について	—	可決
議案第71号	財産の取得について（道の駅グラウンドゴルフ場用地購入）	—	可決
議案第72号	財産の取得について（追認）（教科書購入）	—	可決
議案第73号	令和６年度常陸大宮市一般会計補正予算（第５号）	予算決算	可決
議案第74号	令和６年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	予算決算	可決
議案第75号	令和６年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第２号）	予算決算	可決
議案第76号	令和６年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第１号）	予算決算	可決
議案第77号	教育委員会委員の任命について（上大賀　宮本　亜希子氏）	—	同意
議案第78号	損害賠償の額の決定及び和解について（著作権侵害）	—	可決
議案第79号	令和６年度常陸大宮市一般会計補正予算（第６号）	予算決算	可決
議案第80号	令和６年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	予算決算	可決
議案第81号	令和６年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第３号）	予算決算	可決
議案第82号	令和６年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第１号）	予算決算	可決
議案第83号	令和６年度常陸大宮市下水道事業会計補正予算（第１号）	予算決算	可決

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	議　案　名	議決結果	議員名																
			森田　健	内海雄一郎	小河原利一郎	三次　雅子	髙村　功	小原　明彦	岡崎　欣也	三次　弘史	冨山　和男	大貫　道夫	小森敬太郎	吉川　美保	武石　寿長	髙村　和郎	淀川　茂樹	掛札　行雄	秋山　信夫
議案第70号	茨城租税債権管理機構規約の変更について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	●	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成　　●：反対　※『−』：議長は採決に加わりません。

議員提出議案

議提第3号　厚生年金への地方議員の加入を求める意見書　可決

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっている。地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専業化が進んでいる。

一方、今日では、就業者の９割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されている。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようになれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うことになる。多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

衆議院議長　　様
参議院議長　　様
内閣総理大臣　様
内閣官房長官　様
総務大臣　　様
財務大臣　　様
厚生労働大臣　様

討論

議案第70号　茨城租税債権管理機構規約の変更について

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること

反対　髙村　功　議員

この議案は、今年度から課税される国の森林環境税について、滞納があれば住民税とともに徴収業務を機構に委託できるようにする内容になっています。税の徴収については本来、市町村が行うべき業務です。それを差し押さえ前提の強権的な管理機構に回すことに反対します。茨城租税債権管理機構は解散すべきです。以上、申し述べまして反対討論といたします。

賛成　冨山　和男　議員

今回の規約の変更は、国税として創設された森林環境税が令和６年度より市・県民税と併せて賦課徴収することとなったことから、債権管理機構で取り扱う税目に森林環境税を加えるものです。

債権管理機構は、市町村での徴収が困難な事案を、市町村と共同で処理する目的で設立された一部事務組合で、地方税法等に則り滞納整理に関する事務を円滑に行うためには必要不可欠な規約の変更であることから、賛成討論とします。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

常任委員会審査 pick up

総務

◎掛札　行雄　○冨山　和男
髙村　和郎　吉川　美保　大貫　道夫
◎委員長　○副委員長

議案第64号　常陸大宮市太陽光発電設備の設置と地域環境との調和に関する条例

Q　一般の人でも、市全体の地図の中に禁止区域と抑制区域を落とし込んだものを見ながら申請できるのか。

A　図面上に禁止区域と抑制区域を落とし込んだものがあり、申請時に禁止区域であれば「できないです」、抑制区域であれば「許可が必要です」とお教えできます。

Q　禁止区域と抑制区域が変更となることはあるのか。

A　禁止区域などに変更が必要となった際には、その都度の増減の処理をしていきます。

Q　一般の方が禁止区域や抑制区域を確認できるのか。

A　ＨＰに禁止区域や抑制区域を確認するための地図を載せます。

Q　太陽光設備の撤去時の費用の確保が規定されているが、どのように確認するのか。

A　撤去費用の確認については、年１回の市長報告を規定しているので、費用確保通帳の写し等で残高確認を行います。

文教福祉

◎小原　明彦　○髙村　功
秋山　信夫　淀川　茂樹　小森　敬太郎　森田　健
◎委員長　○副委員長

議案第67号　常陸大宮市母子父子福祉手当等支給条例の一部を改正する条例

Q　常陸大宮市における支給対象児童及び給付額はどのくらい増えるのか。

A　支給対象児童は3名で、受給者は2名、給付額は84,000円です。

議案第68号　常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q　地域包括支援センター職員の配置基準を改正する背景について、また、非常勤職員を配置することで確保できるのか、本市の状況は。

A　地域包括支援センターの人員不足や介護職員の人員確保を踏まえてのもので、現在のところ本市においては該当する施設はありませんが、今後、柔軟な対応を可能とする条例改正です。

経済建設

◎三次　弘史　○小河原　利一郎
武石　寿長　岡﨑　欣也　三次　雅子　内海　雄一郎　◎委員長　○副委員長

議案第65号　常陸大宮市子育て世帯向け住宅条例

Q　入居要件の「区・班に加入する意思を有する者」とは加入をどの程度促すものか。

A　申込時、区・班に加入する意思を有することを確認しますが強制するものではありません。

Q　入居選考委員会の構成員は。

A　委員長1名、副委員長1名、委員3名の計5名で予定しています。

Q　市負担の大規模修繕とはどの程度のものか。

A　構造上修繕が必要なもの、足場を設置するような大がかりなもの等を想定しています。

予算決算

◎小森　敬太郎　○三次　弘史
秋山　信夫　掛札　行雄　淀川　茂樹　髙村　和郎　武石　寿長
吉川　美保　冨山　和男　岡﨑　欣也　小原　明彦　髙村　功
三次　雅子　小河原　利一郎　内海　雄一郎　森田　健　◎委員長　○副委員長

議案第73号　令和６年度常陸大宮市一般会計補正予算（第５号）

Q　創業支援事業と駅周辺活性化事業の補正予算の内容は。

A　創業支援事業は既に5件分を当初予算で交付決定しており、今回追加分として7件分600万円を補正するものです。

1　ドローンを使用したサービス業
2　総合土木建設業
3　菓子製造販売業
4　フォトスタジオ
5　コーヒー豆の焙煎販売及びカフェ営業
6　配達飲食サービス業
7　持ち帰り飲食サービス業

A　駅周辺活性化事業は既に1件分を当初予算で交付決定しており、今回追加分として2件分150万円を補正するものです。

1　南町地内における持ち帰り飲食サービス業
2　上町地内におけるカフェ営業

特別委員会調査報告

3　検討の経緯

議員定数については、先に設置された「議会改革推進特別委員会」での議員定数聴取結果を基に協議を行った。今回設置した議会議員定数検討特別委員会では、速やかに結論を出すべきとの観点から、議員定数のみに絞り協議した。

はじめに、協議の進め方は、常陸大宮市議会議員の定数のあり方という根本的な事項について、現状維持、削減といった視点から検討を行った。

将来を見据えた常陸大宮市議会の真にあるべき議員定数について議論を重ね、「限られた時間の中では、議論や討議が少ない」などの声があった。議員一人ひとりから根拠や意見を伺い、「削減ありきではない」、「他市議会に同調するものではない」といった意見や、「本市の人口を考慮し、更に市民の声を重視して決定すべき」との意見があった。

4　検討結果

本委員会では、検討・協議の結果、現行の18人から２人削減し、16人とする議員定数案が、一部の委員を除き、異議無く、適正な議員定数であると結論づけた。

常陸大宮市議会

Facebook
Instagram

市議会では、ＩＣＴ化を推進し、議会を身近に感じていただけるよう、情報発信をしています。
ぜひ、ご覧ください

Facebook　Instagram

議会議員定数検討

〈名　称〉議会議員定数検討特別委員会

○ はじめに

市議会は、常に公平性と透明性を確保するとともに、市民に開かれた議会運営に努めなければならない。また、二元代表制のもと地方自治の一翼を担う存在として、市民福祉の向上と市政発展の役割を担う必要がある。さらに、市政運営に係る重要な意思決定と行政執行に対する監視機能など、市議会の役割はますます大きくなっている。

このようなことから、令和４年９月に議会改革推進特別委員会を設置し、「市民に開かれた議会に向けての議会改革」などの調査を行ってきた経緯がある。

しかし、人口減少が急速に進行していく中で、地方議会においては、議員定数の見直しを行っている状況や議員へのなり手不足が懸念されていることなどを踏まえ、議長より速やかに「適正な議員定数」について検討をするよう議会運営委員会へ諮問があった。そのため「議会議員定数検討特別委員会」が設置され、多角的視点から、議員定数について、協議・討議を重ね結論を出すことができた。

本委員会における審議の経過と結果については、以下に示したとおりである。

1　委員会構成

定数・委員構成
　定数　17名（議長を除く17名）
○委 員 長　武石　寿長
○副委員長　小原　明彦
○委　　員　ほか15名

2　委員会の開催状況

第１回　令和６年 ９月25日（水）・正副委員長の互選について
第２回　令和６年10月29日（火）・特別委員会のスケジュールについて
　　・議員定数について
第３回　令和６年11月22日（金）・議員定数について
第４回　令和６年12月 ３日（火）・議員定数について
第５回　令和６年12月12日（木）・特別委員会報告書（案）について

一般質問

市政を問う

今回６人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

武石　寿長　議員 …… P11
◇道路行政

髙村　功　議員 …… P12
◇加齢性難聴者への補聴器購入助成について
◇市内の防犯対策について

吉川　美保　議員 …… P13
◇地域創生まちづくり計画について
◇学校図書館とNIEについて

森田　健　議員 …… P14
◇外国人に関する問題について
◇新型コロナウイルスワクチンの接種について

髙村　和郎　議員 …… P15
◇班、区のあり方について

小原　明彦　議員 …… P16
◇闇バイトの対応について
◇スマート農業の推進について
◇不登校への支援について
◇ＤＸ推進について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。
一般質問者ページのＱＲコードから録画配信をご覧いただけます。

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をただすことです。
単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

武石　寿長

議員

※録画配信をご覧いただけます。

国道118号野上入口から道の駅かわプラザ間は

建設部長／優先区間として４車線化に取り組んでいる

山方バイパスから岩崎区間の事業計画は。

建設部長　国道118号は、令和元年東日本台風時では、冠水等により通行止めとなり、輸送等に甚大な影響を及ぼしました。そこで、県では冠水対策として令和2年度から大宮大子拡幅事業に取り組み、道の駅常陸大宮入口付近から県道門井山方線との交差点までの約2・3キロメートルの4車線化を計画し、用地測量等や地権者への説明会、地質調査等を行っていると伺っています。

将来の延長計画は。

建設部長　冠水対策事業は本市岩崎地内から大子袋田地内までを事業区間とし、その整備の進捗を見極めつつ事業を進めていくと伺っています。

道の駅かわプラザから北側道路沿いの頌徳の碑は。

教育部長　岩崎地内に所在する3基の石碑は所有・管理は岩崎江堰土地改良区です。中央にある頌徳の碑は、現在の岩崎江堰土地改良区を創設し50年間代表職を務めた引田仙太郎という人物を顕彰する碑で昭和14年6月に建立され、南側にある石碑は、江戸時代に岩崎江堰をはじめ、辰ノ口江堰・小場江堰などの治水工事で水戸藩内の穀倉地帯を作り上げた永田茂衛門父子を顕彰する碑で明治35年5月に建立されました。また、北側にある石碑は、昭和43年国道118号整備の際、頌徳碑2つを移転するにあたり、もともと岩崎堰取水口があったこの場所を選び昭和44年1月に建立されました。

国道123号・那珂川大橋の架け替えは

建設部長／現在の橋の下流側、橋の長さ320メートルで計画

新しい大橋の工事、県道2路線の区間整備は。

建設部長　現在の橋梁は、大型車同士のすれ違いに支障があることや架設から75年が経過していることから安全性・利便性の向上を図るため、国道123号御前山バイパス事業として、常陸大宮市野口から城里町御前山地内までの区間約1・5キロメートルの整備を行っています。本年度は用地の取得や、河川区域内に設置する橋台、橋脚の位置や基数、施工方法等について国交省と協議を行っていると伺っています。なお、新しい橋は、車道幅員9・5メートル、歩道幅員2・5メートルで、工事着手等の時期については、道路用地等の取得状況を見ながら適切に判断してまいりたいとのことです。

市としましては、工事を所管する茨城県と連携し、道路用地の取得に協力していくとともに、橋梁架け替えの早期着工、完成を茨城県へ強く要請してまいりたいと考えております。また、野口地内市道内原下川原線と交差している県道那須烏山御前山線から旧野口小学校の裏手を通り、架け替えの新しい橋に接続する約9百メートルが事業区間として計画され、常陸大宮御前山線と架け替える新しい橋は、取付道路により接続される計画となると伺っております。

那珂川大橋

髙村　功
議員

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・抽ケ台地内市道２１４１７号線の道路改良について
・常陸大宮駅周辺整備事業について
・おおみや広域聖苑待合室について

補聴器購入への助成については

保健福祉部長／引き続き、調査研究し検討していく

加齢性難聴は生活の質を落とす大きな原因となっている。社会生活への影響は。

保健福祉部長　聴力が低下しますと、会話が少なく、外出の機会が減り、家庭の中でも社会的にも孤立しやすく、生活の質や生きる意欲の低下など心身への影響が考えられます。

近年の研究では、難聴が認知機能を低下させるということが分かってきている。認知症との関連についての認識は。

補聴器（参考）

保健福祉部長　コミュニケーションの機会が減ることにより脳機能が低下し、認知症の発症リスクが高まることやうつの要因の可能性について、認識しています。

日本での補聴器の利用率は、13・5％。わずかな年金で暮らしている高齢者には、高くて買うことができないのが現状。こうして、補聴器の購入を諦めざるを得ず、耳が聞こえないままに暮らすという悲しい現実がある。購入に助成の考えは。

保健福祉部長　公的助成制度について、国や県の動向等を注視しながら、引き続き検討していきます。

県内で公的助成を行っている自治体は、令和元年では、わずか古河市だけだったが、その後10自治体で始まっている。改めて考えは。

保健福祉部長　ほかの自治体の状況等も調査研究し、引き続き検討していきます。

防犯装置の高齢者世帯への貸与は

市民生活部長／現時点では考えていない

今年６月に起きた強盗事件は、市民に大きな不安を与えた。これからの課題は。

市民生活部長　山あいにあり、隣の民家と距離がある住宅などでは、助けを求めることに時間がかかったり、近所の異変に気づくことができないなどの課題があります。安全は自ら守るという意識を持ってもらうことも課題と考えます。

特に懸念されるのが、山間部に住んでいる高齢者だが、対応は。

市民生活部長　地域でのコミュニケーションを増やし、地域での防犯意識を高めることが重要です。また、離れて暮らす家族や親族と密に連絡を取ることや、日常でできる対策を取り入れることで、犯罪を未然に防ぐことにつながると考えます。

ＮＴＴでは、平成15年から緊急通報装置の販売をしている。特徴は、１１０番通報と通話が可能なこと。こうした防犯装置を高齢者世帯に貸与するという検討は。

市民生活部長　現時点では考えていません。

一般質問

吉川　美保
議員

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問
・保健福祉関係事業について
・「竹と桜」の辰ノ口アートプロジェクトについて

地域創生まちづくり計画進行の課題は

地域創生部長／活動団体や人材の発掘と育成

※まちづくり委員会での進行管理における課題は。

地域創生部長　まちづくり活動を行う団体の元となる団体の活動は活発とはいえず、活動に取り組む団体や人材の発掘と育成が課題となっています。

令和6年度まちづくり交流会
（令和5年度協働提案事業報告（R6.6.1）

協働事業提案制度を活用してもらうのに、活動に取り組む団体をリスト化・マップ化して市民に知らせては。

地域創生部長　今年度全ての団体の実績報告が整理された段階で、広報紙等により、市民に周知する考えでいます。

人口減少に伴う区・班制度の課題の整理は。

地域創生部長　例年、区長会総会や各地域代表の役員会、そして行政懇談会で意見交換をしています。その中で、次の担い手が見つからず区や班が維持できない、市役所から依頼の仕事が多い、責任負担が重い等の声が寄せられています。

これらは、役員会の共通認識とするもの、個別担当課扱い、更には行政懇談会のテーマとして市執行部との意見交換を行うものに整理をして対応しています。

行政協力業務負担の実態調査は。

地域創生部長　区長に対しては行っていませんが、所管課に対して充て職等の調査を行い、充て職や会議出席依頼の見直しを各課に周知をしました。

今後のサポートの拡充は。

地域創生部長　市としては、時代の変化とともに疲弊する区制制度について、何らかの支援策は必要であると考えますので、今後とも他自治体の取組等を調査しながら、区長・班長への支援策について研究していきます。

NIEについて、学習指導要領での解釈と活用は

教育長／今後ますます重要視されると捉える

NIEについて、学習指導要領における新聞関連記述の解釈と活用については。

教育長　総則には、児童生徒の情報活用能力の育成のために新聞等の活用を図ることが明記されています。

新聞を媒体として多種多様な情報を整理し、まとめていくことは、児童・生徒の主体的な学びや思考力・判断力・表現力の育成にもつながっていますので、新聞を活用した授業は、今後ますます重要視されると捉えています。

※地域創生まちづくり計画の取組の検証や実施方法の改善を検討するなど、進行管理を行う目的で設置された委員会

森田　健
議員

※録画配信をご覧いただけます。

外国人について

市長／一定の割合に留めておくことが必要

在留外国人が合法的に滞在しているか、あるいは不法滞在者なのか等の情報を把握されているか伺います。

市民生活部長　在留期間が切れた方や延長申請中の方については、出入国管理庁より通知がないため、市では不法滞在者等の情報を把握していません。

先日、久慈岡区の住民から、近隣に住む外国人による生活トラブルについて要望を受けました。外国人それぞれの価値観は尊重されるべきですが、元から住んでいる周囲の人々への配慮が欠かせないと考えます。

本市における在留外国人関連のトラブルをどのように把握し対応されていますか。

市民生活部長　茨城県県北県民センターや大宮警察署等と情報を共有し、現地に赴き指導を行っております。

移民を含む在留外国人の増加がもたらす地方自治体の課題について市長に伺います。

市長　お互いの法律や文化を尊重し共生社会を築いていくことは大変重要でありますが、世界の状況を鑑みますと、日本の文化や生活習慣に馴染むまでは（外国からの移民は）一定の割合に留めておくことが必要なのではないかと考えております。

新型コロナウイルスワクチンの接種について

市長／レプリコンワクチン及び高齢者等への定期接種には賛同できない

定期接種にあたり、市独自の説明書が各家庭に郵送されましたが、どのような考えに基づくものですか。

保健福祉部長　国が示すワクチンの有効性のほか、安全性への疑義を踏まえ、国公表のワクチン接種をご判断いただくための必要な情報を伝える観点から説明書を作成しました。

レプリコンワクチンは、世界各国で接種が未だに開始されない等、あまりに不確定な要素が多すぎます。新たに接種が開始されたレプリコンワクチンについての見解を市長に伺います。

市長　私の見解としては、以下の理由からレプリコンワクチンそのものについて、そして65歳以上の高齢者に対する定期接種について賛同することができません。

理由その1　mRNAワクチン接種後の死亡者数が900名を既に超えており、歴史上最悪の薬害である疑義があるにも拘わらず、未だに国による安全面での検証が行われず、今現在もワクチン接種後の死亡者数が増え続けていること。

理由2つ目　動物実験すら行われておらず、伝播（シェディング）について、科学的にその可能性を否定できないこと。

理由3つ目　実際に最大人数の治験を行ったベトナムや技術開発をした米国で承認されていないこと。

理由その4　mRNAワクチン並びにレプリコンワクチンについては、治験期間があまりにも短く、その安全性に極めて大きな疑義があること。

その他の質問

・玉川地区センターの管理方針について

一般質問

髙村　和郎
議員

※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問
・交通手段について
・救急搬送について

班の現状を認識し、どのように対応するのか

地域創生部長／実効性のある対応策を検討

市民は班の存在・加入が必要であることは理解しているものの、班を構成する人員の減少は、班長の職務に大きな負担が生じ、単に、人数合わせで班をまとめては区域が拡大されるだけです。現状を認識し、どのように対応するのでしょうか。

地域創生部長　庁内の担当課や関連する窓口で、班への加入促進に努めていますが、若い世代や高齢世帯で未加入・退会が増えている傾向にあり、各自治体でも決定的な解決策がない状況です。引き続き、実効性のある対応策を検討していきます。

班に対する救済策は

地域創生部長／地元の区長・副区長等に相談

班内の住民への連絡・広報活動をやっと行っている現状に、何らかの形で肩代わりすることが早急に求められます。適宜、新たな人材の派遣により、班長と協力して班運営を支えることも含め、対策を講ずるべきではないでしょうか。

地域創生部長　班長と協力して運営を支える人材は、土地柄や人柄、内情等を理解した方と考えており、新たな人材の派遣は考えていません。課題は地元の区長・副区長に相談、さらに区長から市へと相談いただき、共に解決策を検討していきます。

地区集会施設の説明は

地域創生部長／公費負担の公平性の観点から

集会施設の各地区説明会での市民の声をお聞かせください。

地域創生部長　説明会では23の公設について、地元区への無償譲渡受入れの説明を令和4年度からこれまで34回開催し、管理運営の公費負担の公平性の観点から、譲渡受入れ、用途廃止の説明をしています。「何故今、運営費を徴収するのか」、「光熱水費を負担しきれない」という意見や集会施設の違いを認識したとの声がありました。

今後、どのような進め方で決定するのか

地域創生部長／意見を整理集約し、市の方針を再度調整

地区センターと98ある集会施設の用途や利用状況は同じでしょうか。地区センターは避難場所でもあり、用途廃止も選択肢なら、この考え方も示すべき。資料には「区の関係者間で十分に話し合い、区の意向を確認し、最終的な判断をしていただく」と言います。今後の進め方とどんな形で令和8年度末に決定するのでしょうか。

地域創生部長　地区センターと地元区の集会施設の利用状況に大きな違いはないと考えます。避難所の役割を含めた施設のあり方は、区の中で協議していただきたいとの考えから踏み込んだ内容の説明はしておりません。これまで、説明会を複数回開催した区もあるなか、まだ、開催していない区もあり、早急に開催して、意見を整理集約し、市の方針を再度、調整して、改めて、区と意見交換を行いたいと考えています。

常陸大宮市内の地区センター

小原　明彦

議員

※録画配信をご覧いただけます。

闇バイトへの対応については

市民生活部長／注意喚起の機会を増やしていきます

闇バイトという大きな社会問題に対し、どのような対応をされているのか、本市における対策や取組みについて伺います。

市民生活部長　市民への注意喚起として、ホームページへの掲載やチラシの配布を行い、非行防止教室で、危険性などについて講和を行っている警察署や学校とも連携し、若年層への啓発及び注意喚起の機会を増やしていきます。

スマート農業の推進については

産業観光部長／先進事例を参考に検討していきます

農業従事者の後継者不足は喫緊の課題であり、人材育成や意識啓発につなげる機会を設けることが重要と考え、農業用ドローンの資格取得や購入費用の助成について伺います。

産業観光部長　購入助成については、各種補助事業を積極的に活用しながら、高額となる機体購入費用の助成を継続しつつ、資格取得費用に対しては、近隣自治体また、先進事例を参考にしながら検討していきます。

スマート農業デモンストレーションによるドローン飛行（三美地域）

不登校への支援については

教育部長／関係機関及び家庭との連携を密に支援していきます

令和型不登校との観点から単に学校になじめない児童生徒がいる一方で、学校に戻りたい、あるいは学校以外での学びの場を望まれる児童生徒もいます。誰もが安心できる居場所の整備を進めるため、個々のニーズに寄り添い、児童育成支援拠点事業等、所管を越えた横断的連携の強化も進めるべきであり、フリースクールの拡充、整備について伺います。

教育部長　学校や教育支援センター、関係機関及び家庭との連携を密に、不登校児童生徒の支援に取り組んでいきます。

DX推進については

総務部長／新たなノーコードツールの導入についても検討していきます

専門知識を持たなくても手軽にアプリの開発ができるノーコードツールは、経験豊富な職員の知恵と発想豊かな若き職員の創意が活かされ、モチベーションや効率アップにつながり全職員の一層の活躍が期待されます。そこで、DXの、推進、市民サービスの向上へ、ノーコードツールの活用、導入について伺います。

総務部長　職員が気軽に使え行政事務の効率化が図れる、新たなノーコードツールの導入についても検討していきます。

一般会計（第５号）の主な内容

●民生費

老人福祉施設整備事業

1億7,290万円

新たな介護施設等の創設を条件に行う、市内の老朽化した介護施設等の大規模修繕事業への補助金

●農林水産業費

農業振興対策事業　554万2千円

地域計画に位置づけられた農業者に対する補助金

●商工費

創業支援事業　600万円

創業する方を支援するための補助金

補正予算

第４回定例会で可決された令和6年度補正予算

会　計　名	補　正　額
一般会計（第4号）	2,965万1千円
一般会計（第５号）	４億1,056万3千円
国民健康保険特別会計（第２号）	200万円
介護保険特別会計（第２号）	52万2千円
温泉事業特別会計（第１号）	11万9千円
一般会計（第６号）	▲5,677万円
国民健康保険特別会計（第３号）	事業勘定　▲14万3千円 診療施設勘定　▲706万2千円
介護保険特別会計（第３号）	102万円
上水道事業特別会計（第1号）	収入的支出　145万円 資本的支出　▲89万9千円
下水道事業特別会計（第1号）	収入的支出　▲116万5千円 資本的支出　79万9千円

あなたが出された請願・陳情は！

陳情

番号	件　名	提出者	付託委員会	結果
陳情 第R6-2号	道路修繕に関する陳情書	常陸大宮市舟生958 舟生下台住宅22号 渡邉　大作	経済建設	採択

閉会中の委員会の活動

定例会期間中以外も、さまざまな調査や審査を行っています！

議会運営委員会

９月25日
○令和６年第４回常陸大宮市議会定例会会期日程（案）について

11月27日
○令和６年第４回常陸大宮市議会定例会について
・定例会の会期日程について
・議案の所管常任委員会の付託について
・請願陳情の審査について

○議長諮問の件

総務、文教福祉、経済建設の３常任委員会においては、議会報告会の意見をもとに調査を行った結果を掲載します。
調査期間：10月４日～10日

総務常任委員会

ごみの出し方について

市民からの意見

ゴミを捨てるルールを明確にしてほしい。

所管課の対応等

（１）ごみの出し方について（可燃ごみ等）

現在、市のごみの出し方については、「ごみの出し方リサイクルマニュアル」に基づき、市民の方々にごみ出しをお願いしている。

ごみ集積所については、利用している方々に管理をお願いし、適切な施設の維持管理を進めており、ごみは、お住まいの地域の集積所へ排出してもらうことになっている。

（２）ごみの出し方について（粗大ごみ）

粗大ごみについては、地区により、収集方法が異なる状況である。

粗大ごみ置場に環境センターで処理できないごみ（家電４品目や農業用廃プラスチック等）の投棄を防止するため、各地区で趣向を凝らして、環境保全委員（副区長）など、地区の役員の方々が立ち会いを行っている。

また、地区によっては、区に加入していない方は、粗大ごみが出せない所もある。これは、立会いが区の役員であったり、集積場所が区の集会所のためである。

文教福祉常任委員会

不妊治療を受けた方の市内への定住について

市民からの意見

不妊治療を受けた方がどのくらい市内へ定住しているのか知りたい。

所管課の対応等

全額助成となった令和３年度から令和５年度までに不妊治療のために転入された方は、累計15組で、令和３年度６組、令和４年度４組、令和５年度５組である。

その内、２組が転出しており、令和６年10月現在で13組が市内に居住されている。

13組のうち、12組が妊娠につながっている。

経済建設常任委員会

道の駅かわプラザの駐車場の確保について

市民からの意見：

道の駅常陸大宮のグラウンドゴルフ場整備にあたり駐車場を増設してほしい。

所管課の対応等：

道の駅常陸大宮南側に建設予定のグラウンドゴルフ場の整備に当たっては、約60台程度の駐車場を合わせて整備する予定である。また、行楽シーズン等における混雑時の対応として、道の駅常陸大宮内のヘリポート西側の敷地に臨時駐車場を設置することについて関係機関と協議している。

林道の維持管理について

市民からの意見：

林道の維持管理を充実してほしい。

所管課の対応等：

林道とは、森林の施業を効率的に行う目的で整備された道路であり、中山間地域の住民の方の生活道路としての機能を有しているものもある。

森林の施業に支障が生じないよう修繕等を実施し、機能保全を図っている。なお、生活道路としての機能を有している林道については、利用者の通行の安全性を確保するため、修繕、除草等を行っている。

議会来訪

千葉県山武市議会 文教厚生常任委員会

訪問日：
令和６年10月18日(金)

視察内容：
オーガニックビレッジ宣言によるオーガニック給食の取組みと学校給食センターの運営状況について

筑西市議会 (議員2名)

訪問日：
令和６年11月15日(金)

視察内容：
教科書の単独採択について

さくら市議会

訪問日：
令和７年１月28日(火)

視察内容：
常陸大宮駅前まちづくりの取組について

報告 研修

市町村議会議員特別セミナー

期　日：令和６年10月31日(木)～11月１日(金)
演　題：多様な人材の地方議会への参画促進　ほか
講　師：慶応義塾大学法学部政治学科教授　谷口　尚子　氏　ほか
出席者：三次　雅子、小河原　利一郎、内海　雄一郎、森田　健

茨城県市議会議長会主催研修会

期　日：令和６年11月18日(月)～11月19日(火)
場　所：鹿島セントラルホテル（神栖市）
演　題：鹿島アントラーズが考える地域の未来像
講　師：小泉　文明氏　株式会社メルカリ　取締役会長
　　兼　株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー　代表取締役社長
出席者：冨山　和男、三次　弘史、小原　明彦、髙村　功

広報広聴常任委員会研修

期　　日：令和６年11月26日(火)
研修内容：議会広報作成について
講　　師：(株) 茨城新聞社
　　地域連携室長兼NIE事務局長
　　澤畑　和宏　氏

本会議・各委員会の議員出欠状況

令和６年１月から令和６年12月までの間に開催された、本会議（定例会・臨時会）・常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・広報広聴・予算決算常任委員会及び議会運営委員会）・特別委員会（議会改革推進特別委員会・議会議員定数検討特別委員会）の議員の出退(出席・欠席）状況をお知らせします。

議員名（議席番号順）	①本会議		②常任委員会等		③特別委員会	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
森　田　　健	16	0	9	0	9	0
内　海　雄一郎	16	0	18	0	9	0
小河原　利一郎	23	0	30	1	13	1
三　次　雅　子	23	0	25	0	14	0
倉　田　稔　之	0	0	5	0	3	0
坏　　司　一	12	5	7	4	9	1
髙　村　　功	23	0	26	0	14	0
小　原　明　彦	23	0	21	0	14	0
岡　﨑　欣　也	23	0	22	0	13	1
三　次　弘　史	23	0	24	1	14	0
冨　山　和　男	23	0	25	0	14	0
大　貫　道　夫	23	0	11 注3)	0	9 注2)	0
小　森　敬太郎	23	0	30	1	13	1
吉　川　美　保	23	0	28	0	14	0
武　石　寿　長	23	0	13 注3)	0	5 注2)	0
髙　村　和　郎	23	0	15 注3)	1	13	1
淀　川　茂　樹	23	0	11 注3)	0	14	0
掛　札　行　雄	23	0	18	0	14	0
秋　山　信　夫	23	0	17	1	13	1

注１）②と③の回数については、各議員の特別委員会、常任委員会及び議会運営委員会への委員就任状況により、委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。
注２）特別委員会については、議長（該当委員会開催日に議長であった武石前議長、大貫議長）はすべて審査に加わりません。
注３）予算決算常任委員会には、議長（該当委員会開催日に議長であった武石前議長、大貫議長）はすべて審査に加わりません。また、議会選出監査委員（該当委員会開催日に監査委員であった髙村和郎議員、淀川茂樹議員）は、予算決算常任委員会の決算審査に加わりません。
注４）森田健議員・内海雄一郎議員は令和６年４月15日から、倉田稔之議員は令和６年２月22日まで、坏司一議員は令和６年10月８日までの状況となります。

令和7年　常陸大宮市賀詞交歓会

「西塩子の回り舞台」こども歌舞伎

常陸大宮市立大宮北学校3・4年生の児童

第１回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	内容
2月26日	水	本会議	開会、議案説明
27日	木	休会	議案調査
28日	金	休会	議案調査
3月3日	月	本会議	議案質疑・予算決算常任委員会
4日	火	本会議	補正予算採決
5日	水	休会	議案調査
6日	木	本会議	一般質問
7日	金	本会議	一般質問
10日	月	常任委員会	
11日	火	休会	議案調査
12日	水	常任委員会	
13日	木	常任委員会	
14日	金	予算決算常任委員会	予算審査
17日	月	予算決算常任委員会	予算審査
18日	火	休会	議案調査
19日	水	休会	議案調査
21日	金	本会議	委員会審査報告、質疑 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（４階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、４階傍聴人ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第４回定例会の傍聴人は延べ42人でした。）

常陸大宮市マスコットキャラクター ひたまる

常陸大宮市議会では、議会映像ライブ配信を開始しました。

ライブ配信は、本会議開催時のみご覧いただけます。録画配信は、本会議開催日の概ね１週間後からご覧いただけます。

議会映像配信システムの二次元コード

表紙の言葉

「山方宿若あゆ駅伝大会」スタートをきった低学年の選手たち。

発行責任者　常陸大宮市議会議長
編集　広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135－6
ＴＥＬ　0295－52－1111（代）内線413
　　0295－53－0393（直）
ＦＡＸ　0295－52－2186
E-mail　gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
ＵＲＬ　https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

編集後記

昨年と比べますと、実に穏やかに迎えられました本年も、はや２ケ月が経とうとする中、いまだ災害から不自由な生活を余儀なくされている方、世界的にも紛争や様々な社会情勢に苦しまれている方もいます。そのような現状を踏まえつつ、巳年の本年は「脱皮」にちなみ、再生と復活の年として、市民の皆様が安心して自身のアップデートを繰り返しながら成長していけますよう、小さな声を反映できる議会活動に努めていきます。

委員　小原　明彦